

体育施設等指定管理者ミズノグループの評価 【評価委員総括表】

目的：地域住民の心身の健全な発達及び体育・レクリエーションの普及振興を図る

評価日：令和7年6月30日

評価対象期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

評 価 項 目		評 価 視 点	評 点
1	施設の活性化	・利用者に対して、有益で魅力的な施設等の提供（岐南町総合体育館・岐南町町民運動場・岐南町スポーツセンター・岐南町防災コミュニティーセンター） ①施設の利便性を向上させる取組みが、適切にされているか ②利用促進を図る広報・ホームページ・チラシ等、幅広いPRがされているか	3.0点
		・創意工夫に満ちた新規自主事業の実施がされているか ・利用者のニーズにあった幅広い自主事業が、実施されているか	3.4点
2	サービス向上	・窓口・電話等での接遇・案内等は、適正に行われているか ・利用者からの意見を、可能な範囲で施設の管理運営に反映させているか ・利用者に適切なサービス提供をしうる職員の配置・勤務体制となっているか ・個人情報保護について、法令遵守されているか	2.8点
3	施設設備の点検・維持管理	・施設設備を安全に運用するための点検・維持管理は、適正に行われているか	3.2点
4	管理経費の効率化	・施設管理に係る経費の効率化が図られているか	3.0点
合 計 点			15.4点
総 括 評 価（優：20.0点～17.1点 良：17.0点～12.1点 可：12.0点～7.1点 不可：7.0点～5.0点）			良

評価委員会の意見

- 新規自主事業が多く実施されており、各種団体との連携も進められている点は評価できる。
- 様々な年代のニーズにあった自主事業が行われており、小中学生の長期休暇の際には預かり教室を行うなど、子どもたちの居場所づくりにも寄与している点は評価できる。
- 多彩な自主事業を開催するだけでなく、一つひとつしっかりと評価し次回に繋げていただきたい。
- 稼働率が上がっても減免団体が増えており、使用料収入が増えていない。
使用料の減免に関する実態を明らかにし、それを踏まえたうえで次期指定管理料の見直しをする必要がある。
- 利用者について施設ごとでは増減があるものの全施設合計で前年を超えていることは評価できる。
- 光熱水費が高騰する中、電力使用量を抑えるなど経費削減のための工夫がされている点は評価できる。